

㊦キドキいっぱい㊦ラエティーに富んだ㊦イスラム教の国 ド・バ・イ

ドバイでは、6月29日から約1ヵ月間（7月27日終了予定）ラマダンとなっています。この期間は、日中の外での食事ができず、街は閑散としています。

ドバイ日本人学校の昼食も、普段は、子どもたちが好きな場所でお弁当を食べるのですが、この期間は、教室で静かに食べます。

ラマダンはいろいろな制限があり、大変な面もありますが、イスラム教の文化に触れる良いチャンスでもあると思っています。

さて、ドバイ日本人学校での勤務も3年目となりました。今年は4年生を担当し、毎日充実した日々を過ごしています。今回のドバイ通信では、1学期に行われた、音楽発表会と水泳大会の様子についてお伝えします。



日没を知らせる大砲。これが鳴ると、食べ物を食べることができます。

音楽発表会

6月13日（金）にドバイ日本人学校体育館で、音楽発表会が行われました。低学年、中学年、高学年、中学部の4つのブロックに分かれ、各学年部で練習を繰り返してきました。初めは、上手に演奏できなかったり、うまく歌が歌えなかったりしたこともありましたが、練習を重ねるごとに上手になり、本番では、どの子どもも堂々とステージに立ち、自信をもって発表することができました。

音楽発表会の最後には、全校で、「ふるさと」の合唱を行いました。日本語で歌うのはもちろん、アラビア語でも歌いました。

毎年、音楽発表会で「ふるさと」を歌っています。その時、いつも鳥取の自然を思い出します。きっと、子どもたちも自分の故郷を思い出しながら歌っているのだと思います。



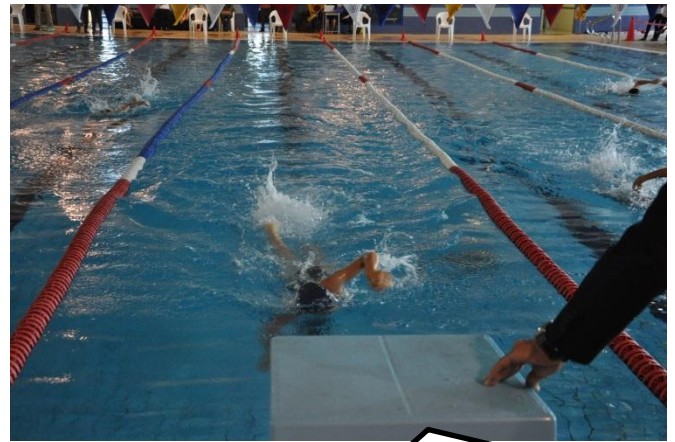
中学年部（3、4年生）の発表の様子。合奏では、「風のカーニバル」をリズムよく演奏しました。合唱では、「エール」と「世界中の子どもたちが」を歌いました。「エール」は低音と高音のハーモニーに気をつけながら歌いました。「世界中の子どもたちが」は英語で元気よく歌いました。

水泳大会

7月10日(木)にH26年度ドバイ日本人学校水泳大会が行われました。本校にはプールがないため、近くのスポーツ施設を借りて、週に1回プールでの学習を行ってきました。この日は、練習の成果を発揮しようと、みんなが一生懸命に泳ぎました。保護者や友達の声援を受けて、泳ぐ子どもたち。自己新記録を出した子もたくさんいました。



とても大きくてきれいなプールです。



自己ベストめざして、最後まで一生懸命に泳ぎます。



一人2~3種目の競技に出場します。日頃からプールに親しんでいる児童生徒が多く、泳ぐのが得意な子が多いです。



保護者の方の温かい声援が、子どもたちの力となりました。



記録会の後は、リレー大会です。中学生や選抜リレーでは、迫力があり、大変盛り上がりました。